

ダイワ高格付豪ドル債オープン (毎月分配型)

運用報告書（全体版）

第222期（決算日 2021年5月17日）
第223期（決算日 2021年6月15日）
第224期（決算日 2021年7月15日）
第225期（決算日 2021年8月16日）
第226期（決算日 2021年9月15日）
第227期（決算日 2021年10月15日）

（作成対象期間 2021年4月16日～2021年10月15日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、豪ドル建ての公社債等に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	無期限		
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドの受益証券	
	ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	内外の公社債、ＡＢＳ（アセットバック証券：各種の債権や商業用不動産などの資産を裏付けとして発行された証券）、ＭＢＳ（モーゲージ担保証券：不動産担保融資の債権を裏付けとして発行された証券）および短期金融商品	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率		無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率		純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。		

◇TUZ0583020211015◇

<5830>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			FTSEオーストラリア国債 インデックス (円換算)		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
198期末(2019年 5 月15日)	円	円	%		%	%	%	百万円
	5,879	20	△ 4.5	28,054	△ 4.1	97.8	—	6,283
199期末(2019年 6 月17日)	5,839	20	△ 0.3	28,267	0.8	97.8	—	6,170
200期末(2019年 7 月16日)	5,925	20	1.8	28,630	1.3	97.4	—	6,151
201期末(2019年 8 月15日)	5,662	20	△ 4.1	27,946	△ 2.4	97.5	—	5,706
202期末(2019年 9 月17日)	5,788	20	2.6	28,507	2.0	98.1	—	5,801
203期末(2019年10月15日)	5,741	20	△ 0.5	28,536	0.1	97.7	—	5,750
204期末(2019年11月15日)	5,737	20	0.3	28,452	△ 0.3	98.1	—	5,656
205期末(2019年12月16日)	5,813	20	1.7	28,871	1.5	97.7	—	5,673
206期末(2020年 1 月15日)	5,834	20	0.7	29,119	0.9	97.8	—	5,670
207期末(2020年 2 月17日)	5,693	20	△ 2.1	28,725	△ 1.4	97.4	—	5,499
208期末(2020年 3 月16日)	5,047	20	△11.0	25,616	△10.8	97.8	—	4,833
209期末(2020年 4 月15日)	5,288	20	5.2	27,107	5.8	97.8	—	5,052
210期末(2020年 5 月15日)	5,358	20	1.7	27,452	1.3	98.1	—	5,099
211期末(2020年 6 月15日)	5,628	10	5.2	28,897	5.3	98.0	—	5,296
212期末(2020年 7 月15日)	5,763	10	2.6	29,628	2.5	97.8	—	5,404
213期末(2020年 8 月17日)	5,888	10	2.3	30,282	2.2	98.2	—	5,454
214期末(2020年 9 月15日)	5,921	10	0.7	30,567	0.9	97.8	—	5,430
215期末(2020年10月15日)	5,792	10	△ 2.0	30,026	△ 1.8	97.9	—	5,287
216期末(2020年11月16日)	5,890	10	1.9	30,440	1.4	98.2	—	5,308
217期末(2020年12月15日)	6,033	10	2.6	31,186	2.5	98.2	—	5,408
218期末(2021年 1 月15日)	6,181	10	2.6	31,879	2.2	97.8	—	4,355
219期末(2021年 2 月15日)	6,233	10	1.0	32,075	0.6	98.0	—	4,322
220期末(2021年 3 月15日)	6,362	10	2.2	32,381	1.0	97.8	—	4,317
221期末(2021年 4 月15日)	6,331	10	△ 0.3	32,343	△ 0.1	97.6	—	4,197
222期末(2021年 5 月17日)	6,365	10	0.7	32,544	0.6	97.4	—	4,174
223期末(2021年 6 月15日)	6,386	10	0.5	33,172	1.9	98.0	—	4,121
224期末(2021年 7 月15日)	6,163	10	△ 3.3	32,405	△ 2.3	97.1	—	3,925
225期末(2021年 8 月16日)	6,045	10	△ 1.8	31,989	△ 1.3	97.9	—	3,781
226期末(2021年 9 月15日)	6,006	10	△ 0.5	31,854	△ 0.4	97.5	—	3,724
227期末(2021年10月15日)	6,241	10	4.1	32,694	2.6	97.9	—	3,837

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSEオーストラリア国債インデックス（円換算）は、FTSEオーストラリア国債インデックス（豪ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSEオーストラリア国債インデックス（豪ドルベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

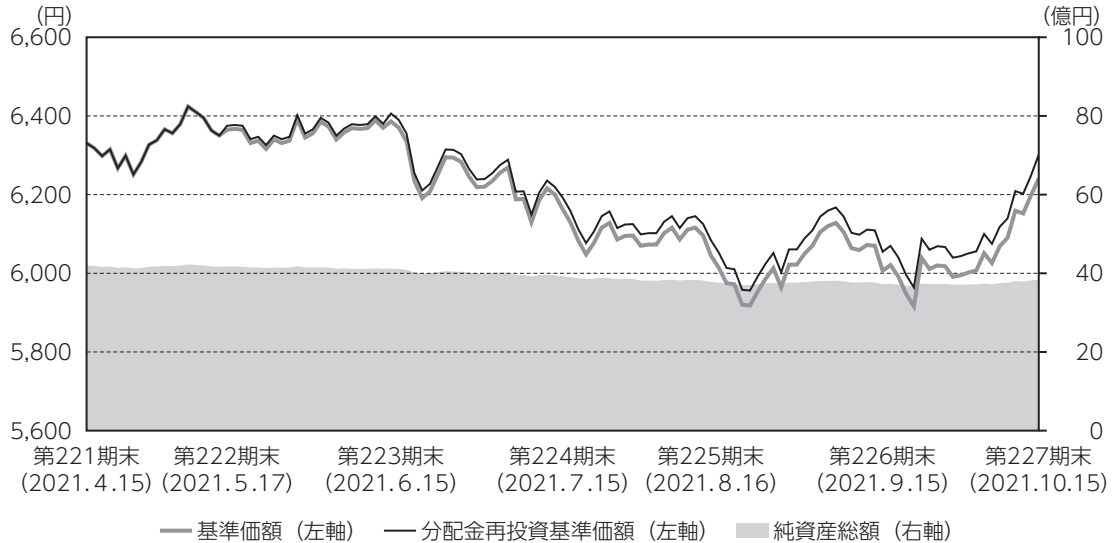
(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

(注7) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第222期首：6,331円

第227期末：6,241円（既払分配金60円）

騰 落 率：△0.5%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

投資している債券の利息収入や豪ドルが円に対して上昇（円安）したことはプラス要因となりましたが、債券価格が下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ高格付豪ドル債オープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		F T S E オーストラリア国債 インデックス (円換算)		公 社 債 率 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第222期	(期首) 2021年 4 月15日	円 6,331	% -	32,343	% -	% 97.6	% -
	4 月末	6,366	0.6	32,576	0.7	97.0	-
	(期末) 2021年 5 月17日	6,375	0.7	32,544	0.6	97.4	-
第223期	(期首) 2021年 5 月17日	6,365	-	32,544	-	97.4	-
	5 月末	6,345	△0.3	32,607	0.2	97.4	-
	(期末) 2021年 6 月15日	6,396	0.5	33,172	1.9	98.0	-
第224期	(期首) 2021年 6 月15日	6,386	-	33,172	-	98.0	-
	6 月末	6,219	△2.6	32,374	△2.4	97.7	-
	(期末) 2021年 7 月15日	6,173	△3.3	32,405	△2.3	97.1	-
第225期	(期首) 2021年 7 月15日	6,163	-	32,405	-	97.1	-
	7 月末	6,096	△1.1	32,274	△0.4	97.4	-
	(期末) 2021年 8 月16日	6,055	△1.8	31,989	△1.3	97.9	-
第226期	(期首) 2021年 8 月16日	6,045	-	31,989	-	97.9	-
	8 月末	6,022	△0.4	32,017	0.1	97.8	-
	(期末) 2021年 9 月15日	6,016	△0.5	31,854	△0.4	97.5	-
第227期	(期首) 2021年 9 月15日	6,006	-	31,854	-	97.5	-
	9 月末	5,991	△0.2	31,445	△1.3	97.5	-
	(期末) 2021年10月15日	6,251	4.1	32,694	2.6	97.9	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2021.4.16～2021.10.15)

■オーストラリア債券市況

オーストラリア債券市況は、金利は上昇（債券価格は下落）しました。

当作成期首より2021年8月にかけて、新型コロナウイルスのデルタ株の感染拡大に伴いオーストラリア各地でロックダウン（都市封鎖）が延長されて経済減速懸念が市場で高まったため、オーストラリアの金利は低下しました。その後は、インフレ加速のリスクが警戒されたことを背景に、先進国諸国の中央銀行が金融引き締めに向き姿勢を示したことなどからグローバルに金利が上昇し、それに連れる形でオーストラリアの金利は上昇しました。

■為替相場

豪ドルは対円で小幅に上昇しました。

当作成期首より2021年8月にかけて、新型コロナウイルスのデルタ株の感染拡大への懸念や、中国不動産大手企業への懸念の高まりなどから市場のリスク回避姿勢が強まったため、豪ドル円は下落しました。その後は、資源価格が上昇したことや、ワクチン接種率の高まりからオーストラリアの主要都市でのロックダウン（都市封鎖）解除による経済活動の再開が市場で意識されたことなどを背景に豪ドル円は上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

主として「ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

■ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3（年）程度から5（年）程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

ポートフォリオについて

(2021.4.16～2021.10.15)

■当ファンド

「ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド」の受益証券に投資することを通して豪ドル建ての公社債等を組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

■ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

豪ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

ポートフォリオの修正デュレーションは、3（年）程度から5（年）程度の範囲内で運用しました。

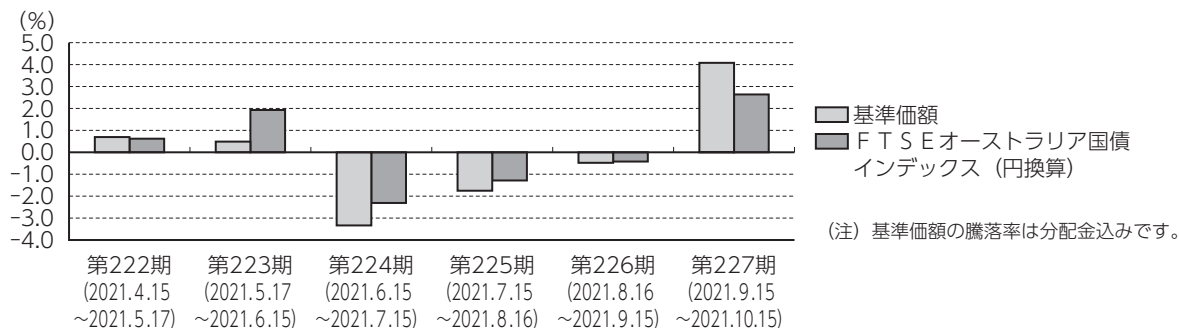
債券種別構成に関しては、非国債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第222期	第223期	第224期	第225期	第226期	第227期
	2021年4月16日 ～2021年5月17日	2021年5月18日 ～2021年6月15日	2021年6月16日 ～2021年7月15日	2021年7月16日 ～2021年8月16日	2021年8月17日 ～2021年9月15日	2021年9月16日 ～2021年10月15日
当期分配金（税込み）（円）	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率（％）	0.16	0.16	0.16	0.17	0.17	0.16
当期の収益（円）	10	10	9	10	9	10
当期の収益以外（円）	—	—	0	—	0	—
翌期繰越分配対象額（円）	291	295	295	295	295	301

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第222期	第223期	第224期	第225期	第226期	第227期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 15.80円	✓ 13.72円	✓ 9.83円	✓ 10.46円	✓ 9.64円	✓ 15.84円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	236.99	237.01	237.07	237.10	237.13	237.17
(d) 分配準備積立金	49.15	54.94	✓ 58.61	58.42	✓ 58.86	58.47
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	301.95	305.68	305.52	305.99	305.64	311.49
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	291.95	295.68	295.52	295.99	295.64	301.49

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

主として「ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

■ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3（年）程度から5（年）程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第222期～第227期 (2021.4.16～2021.10.15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	42円	0.687%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は6,183円です。
(投 信 会 社)	(17)	(0.275)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(24)	(0.385)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.012	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	43	0.699	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

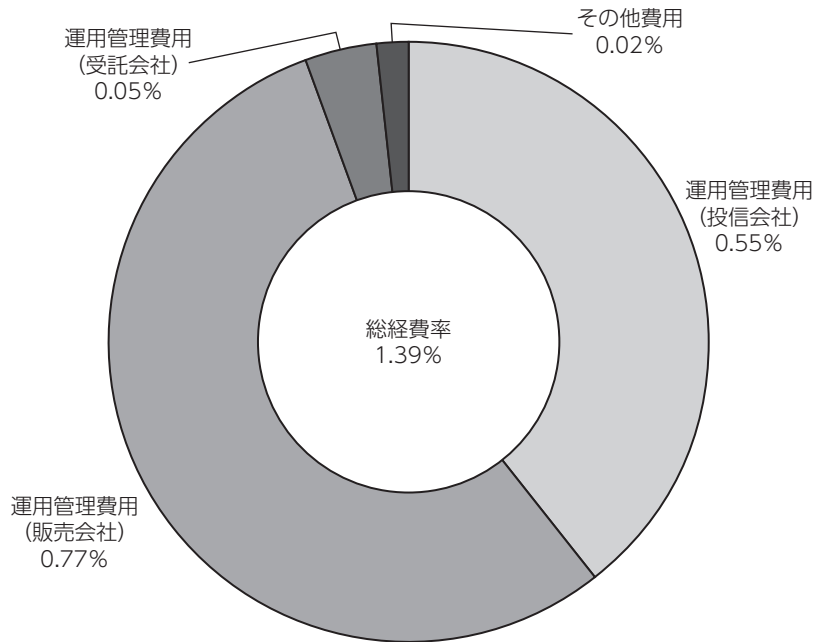
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.39%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年4月16日から2021年10月15日まで)

決 算 期	第 222 期 ～ 第 227 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ高格付豪ドル債 マザーファンド	544	1,620	117,313	363,631

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第221期末	第 227 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	1,330,751	1,213,981	3,819,672

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年5月17日)、(2021年6月15日)、(2021年7月15日)、(2021年8月16日)、(2021年9月15日)、(2021年10月15日)現在

項 目	第 222 期 末	第 223 期 末	第 224 期 末	第 225 期 末	第 226 期 末	第 227 期 末
(A) 資産	4,186,927,387円	4,134,892,134円	3,942,390,881円	3,796,110,961円	3,745,431,082円	3,856,362,012円
コール・ローン等	31,547,859	30,495,739	29,697,730	29,058,430	28,580,233	28,510,155
ダイワ高格付豪ドル債 マザーファンド(評価額)	4,154,545,785	4,101,409,766	3,906,716,371	3,763,518,161	3,706,574,650	3,819,672,118
未収入金	833,743	2,986,629	5,976,780	3,534,370	10,276,199	8,179,739
(B) 負債	12,216,974	13,745,154	16,501,872	14,221,731	20,811,114	18,365,005
未払収益分配金	6,558,378	6,453,391	6,369,805	6,256,716	6,201,731	6,149,478
未払解約金	594,624	2,709,825	5,517,827	3,209,348	10,223,486	7,836,851
未払信託報酬	5,033,785	4,524,617	4,529,755	4,643,334	4,248,089	4,215,592
その他未払費用	30,187	57,321	84,485	112,333	137,808	163,084
(C) 純資産総額(A－B)	4,174,710,413	4,121,146,980	3,925,889,009	3,781,889,230	3,724,619,968	3,837,997,007
元本	6,558,378,348	6,453,391,356	6,369,805,937	6,256,716,554	6,201,731,632	6,149,478,839
次期繰越損益金	△2,383,667,935	△2,332,244,376	△2,443,916,928	△2,474,827,324	△2,477,111,664	△2,311,481,832
(D) 受益権総口数	6,558,378,348□	6,453,391,356□	6,369,805,937□	6,256,716,554□	6,201,731,632□	6,149,478,839□
1万口当り基準価額(C/D)	6,365円	6,386円	6,163円	6,045円	6,006円	6,241円

*第221期末における元本額は6,630,760,538円、当作成期間（第222期～第227期）中における追加設定元本額は20,784,459円、同解約元本額は502,066,158円です。

*第227期末の計算口数当りの純資産額は6,241円です。

*第227期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,311,481,832円です。

■投資信託財産の構成

2021年10月15日現在

項 目	第 227 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	3,819,672	99.0
コール・ローン等、その他	36,689	1.0
投資信託財産総額	3,856,362	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月15日における邦貨換算レートは、1 オーストラリア・ドル＝84.46円です。

(注3) ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドにおいて、第227期末における外貨建純資産（8,208,971千円）の投資信託財産総額（8,228,347千円）に対する比率は、99.8%です。

ダイワ高格付豪ドル債オープン（毎月分配型）

■損益の状況

第222期 自2021年4月16日 至2021年5月17日 第225期 自2021年7月16日 至2021年8月16日
第223期 自2021年5月18日 至2021年6月15日 第226期 自2021年8月17日 至2021年9月15日
第224期 自2021年6月16日 至2021年7月15日 第227期 自2021年9月16日 至2021年10月15日

項 目	第 222 期	第 223 期	第 224 期	第 225 期	第 226 期	第 227 期
(A) 配当等収益	△ 245円	△ 484円	△ 617円	△ 703円	△ 499円	△ 401円
受取利息	－	3	4	5	3	2
支払利息	△ 245	△ 487	△ 621	△ 708	△ 502	△ 403
(B) 有価証券売買損益	34,240,769	24,273,137	△ 130,913,158	△ 63,362,314	△ 13,556,062	155,139,902
売買益	34,511,782	24,324,073	1,296,982	733,652	321,804	155,613,916
売買損	△ 271,013	△ 50,936	△ 132,210,140	△ 64,095,966	△ 13,877,866	△ 474,014
(C) 信託報酬等	△ 5,063,972	△ 4,551,751	△ 4,556,919	△ 4,671,182	△ 4,273,564	△ 4,240,868
(D) 当期損益(A+B+C)	29,176,552	19,720,902	△ 135,470,694	△ 68,034,199	△ 17,830,125	150,898,633
(E) 前期繰越損益金	△ 975,285,446	△ 937,070,944	△ 911,028,972	△ 1,033,595,072	△ 1,097,623,766	△ 1,111,570,400
(F) 追加信託差損益金	△ 1,431,000,663	△ 1,408,440,943	△ 1,391,047,457	△ 1,366,941,337	△ 1,355,456,042	△ 1,344,660,587
(配当等相当額)	(155,429,273)	(152,954,907)	(151,009,582)	(148,350,543)	(147,065,036)	(145,847,781)
(売買損益相当額)	(△ 1,586,429,936)	(△ 1,561,395,850)	(△ 1,542,057,039)	(△ 1,515,291,880)	(△ 1,502,521,078)	(△ 1,490,508,368)
(G) 合計(D + E + F)	△ 2,377,109,557	△ 2,325,790,985	△ 2,437,547,123	△ 2,468,570,608	△ 2,470,909,933	△ 2,305,332,354
(H) 収益分配金	△ 6,558,378	△ 6,453,391	△ 6,369,805	△ 6,256,716	△ 6,201,731	△ 6,149,478
次期繰越損益金(G+H)	△ 2,383,667,935	△ 2,332,244,376	△ 2,443,916,928	△ 2,474,827,324	△ 2,477,111,664	△ 2,311,481,832
追加信託差損益金	△ 1,431,000,663	△ 1,408,440,943	△ 1,391,047,457	△ 1,366,941,337	△ 1,355,456,042	△ 1,344,660,587
(配当等相当額)	(155,429,273)	(152,954,907)	(151,009,582)	(148,350,543)	(147,065,036)	(145,847,781)
(売買損益相当額)	(△ 1,586,429,936)	(△ 1,561,395,850)	(△ 1,542,057,039)	(△ 1,515,291,880)	(△ 1,502,521,078)	(△ 1,490,508,368)
分配準備積立金	36,046,744	37,859,340	37,233,875	36,844,820	36,284,762	39,554,203
繰越損益金	△ 988,714,016	△ 961,662,773	△ 1,090,103,346	△ 1,144,730,807	△ 1,157,940,384	△ 1,006,375,448

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 222 期	第 223 期	第 224 期	第 225 期	第 226 期	第 227 期
(a) 経費控除後の配当等収益	10,367,020円	8,856,116円	6,267,862円	6,549,284円	5,982,961円	9,745,168円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	155,429,273	152,954,907	151,009,582	148,350,543	147,065,036	145,847,781
(d) 分配準備積立金	32,238,102	35,456,615	37,335,818	36,552,252	36,503,532	35,958,513
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	198,034,395	197,267,638	194,613,262	191,452,079	189,551,529	191,551,462
(f) 分配金	6,558,378	6,453,391	6,369,805	6,256,716	6,201,731	6,149,478
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	191,476,017	190,814,247	188,243,457	185,195,363	183,349,798	185,401,984
(h) 受益権総口数	6,558,378,348□	6,453,391,356□	6,369,805,937□	6,256,716,554□	6,201,731,632□	6,149,478,839□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 222 期	第 223 期	第 224 期	第 225 期	第 226 期	第 227 期
1 万 口 当 り 分 配 金	10円	10円	10円	10円	10円	10円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

運用報告書 第38期（決算日 2021年10月15日）

（作成対象期間 2021年4月16日～2021年10月15日）

ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

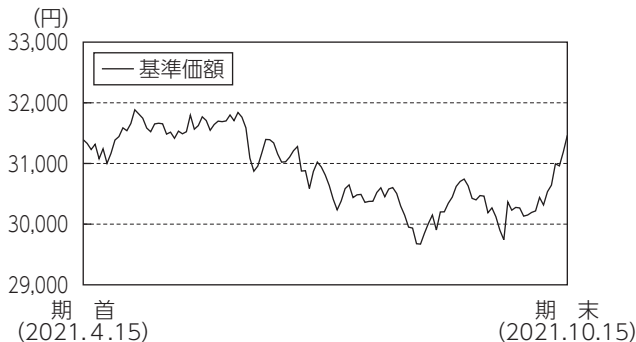
運 用 方 針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	内外の公社債、ＡＢＳ（アセットバック証券：各種の債権や商業用不動産などの資産を裏付けとして発行された証券）、ＭＢＳ（モーゲージ担保证券：不動産担保融資の債権を裏付けとして発行された証券）および短期金融商品
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		FTSEオーストラリア 国債インデックス (円換算)		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首)2021年 4月15日	31,392	%	32,343	%	98.1	%
4 月末	31,587	0.6	32,576	0.7	97.5	—
5 月末	31,565	0.6	32,607	0.8	97.9	—
6 月末	31,022	△1.2	32,374	0.1	98.2	—
7 月末	30,490	△2.9	32,274	△0.2	97.9	—
8 月末	30,203	△3.8	32,017	△1.0	98.3	—
9 月末	30,132	△4.0	31,445	△2.8	98.0	—
(期末)2021年10月15日	31,464	0.2	32,694	1.1	98.4	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) FTSEオーストラリア国債インデックス (豪ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSEオーストラリア国債インデックス (豪ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：31,392円 期末：31,464円 騰落率：0.2%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の価格下落はマイナス要因になったものの、利息収入や豪ドルが円に対して上昇 (円安) したことがプラス要因となり、基準価額は横ばいとなりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○オーストラリア債券市況

オーストラリア債券市況は、金利は上昇 (債券価格は下落) しました。

当作成期首より2021年8月にかけて、新型コロナウイルスのデ

ルタ株の感染拡大に伴いオーストラリア各地でロックダウン (都市封鎖) が延長されて経済減速懸念が市場で高まったため、オーストラリアの金利は低下しました。その後は、インフレ加速のリスクが警戒されたことを背景に、先進国諸国の中央銀行が金融引き締めに向き姿勢を示したことなどからグローバルに金利が上昇し、それに連れる形でオーストラリアの金利は上昇しました。

○為替相場

豪ドルは対円で小幅に上昇しました。

当作成期首より2021年8月にかけて、新型コロナウイルスのデルタ株の感染拡大への懸念や、中国不動産大手企業への懸念の高まりなどから市場のリスク回避姿勢が強まったため、豪ドル円は下落しました。その後は、資源価格が上昇したことや、ワクチン接種率の高まりからオーストラリアの主要都市でのロックダウン (都市封鎖) 解除による経済活動の再開が市場で意識されたことなどを背景に豪ドル円は上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

◆ポートフォリオについて

豪ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

ポートフォリオの修正デュレーションは、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で運用しました。

債券種別構成に関しては、外国債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用	3
（保管費用）	(2)
（その他）	(0)
合 計	3

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
公 社 債

(2021年 4月16日から2021年10月15日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	オーストラリア	国債証券	千オーストラリア・ドル —	千オーストラリア・ドル 2,243 (—)
		特殊債券	1,959	3,439 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄
公 社 債

(2021年 4月16日から2021年10月15日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア) 1.5% 2032/3/2		千円 157,680	NORDIC INVESTMENT BK. (国際機関) 5% 2022/4/19		千円 182,205
			AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 3.25% 2025/4/21		135,417
			QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア) 5.75% 2024/7/22		99,552
			AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 3.25% 2029/4/21		46,972

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	当 期		末				
		評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 88,218	千オーストラリア・ドル 95,660	千円 8,079,526	% 98.4	% —	% 23.0	% 60.9	% 14.5

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	未		償 還 年 月 日
						評 価 額	外 貨 建 金 額	
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.2500	千オーストラリア・ドル 3,500	3,977	千円 335,916	2029/04/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.2500	5,368	5,845	493,682	2025/04/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.0000	900	1,001	84,578	2047/03/21	
	Province of Alberta Canada	地 方 債 証 券	2.4000	500	500	42,305	2030/10/02	
	AUSTRALIAN CAPITAL TERRITORY	地 方 債 証 券	4.0000	500	545	46,033	2024/05/22	
	AUSTRALIAN CAPITAL TERRITORY	地 方 債 証 券	3.0000	2,000	2,187	184,796	2028/04/18	
	LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK	特 殊 債 券	4.7500	3,000	3,310	279,609	2024/04/08	
	LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK	特 殊 債 券	5.5000	1,750	1,792	151,405	2022/03/29	
	LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK	特 殊 債 券	2.7000	3,000	3,069	259,210	2022/09/05	
	KFW-KREDIT WIEDERAUFBAU	特 殊 債 券	5.0000	8,000	8,865	748,808	2024/03/19	
	KOMMUNALBANKEN	特 殊 債 券	5.2500	2,800	3,145	265,675	2024/07/15	
	Airservices Australia	特 殊 債 券	2.7500	1,660	1,705	144,024	2023/05/15	
	WESTERN AUSTRALIAN TREASURY CORP.	特 殊 債 券	3.0000	400	436	36,860	2026/10/21	
	South Australia GOV.FIN.AUTH.	特 殊 債 券	3.0000	5,000	5,499	464,445	2028/05/24	
	TREASURY CORP VICTORIA	特 殊 債 券	3.0000	3,500	3,851	325,301	2028/10/20	
	TREASURY CORP VICTORIA	特 殊 債 券	1.5000	2,000	1,925	162,641	2031/09/10	
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特 殊 債 券	5.7500	1,000	1,142	96,519	2024/07/22	
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特 殊 債 券	3.2500	10,000	11,002	929,245	2026/07/21	
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特 殊 債 券	1.5000	2,000	1,920	162,181	2032/03/02	
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特 殊 債 券	4.7500	9,500	10,590	894,441	2024/08/07	
	NORDIC INVESTMENT BK.	特 殊 債 券	5.0000	2,800	2,869	242,343	2022/04/19	
	Toronto-Dominion Bank/The	社 債 券	2.0500	1,800	1,852	156,433	2024/07/10	
	University of Sydney	社 債 券	3.7500	6,000	6,544	552,763	2025/08/28	
	Australian National University	社 債 券	3.9800	4,040	4,458	376,578	2025/11/18	
	Bank of Nova Scotia/Australia	社 債 券	3.2000	600	628	53,118	2023/09/07	
	Canadian Imperial Bank of Commerce/Canad	社 債 券	1.6000	2,500	2,539	214,471	2023/06/09	
	Macquarie University	社 債 券	3.5000	1,000	1,096	92,617	2028/09/07	
	AUST & NZ BANK	社 債 券	4.0000	1,700	1,901	160,582	2026/07/22	
	Westpac Banking Corp	社 債 券	3.2000	1,400	1,455	122,933	2023/03/06	
合 計	銘 柄 数 額	29銘柄		88,218	95,660	8,079,526		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年10月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	8,079,526	98.2
コール・ローン等、その他	148,820	1.8
投資信託財産総額	8,228,347	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月15日における邦貨換算レートは、1 オーストラリア・ドル＝84.46円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（8,208,971千円）の投資信託財産総額（8,228,347千円）に対する比率は、99.8％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年10月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	8,257,347,301円
コール・ローン等	38,473,161
公社債(評価額)	8,079,526,431
未収入金	29,000,000
未収利息	66,826,173
前払費用	97,974
差入委託証拠金	43,423,562
(B) 負債	46,407,557
未払金	29,179,944
未払解約金	17,227,613
(C) 純資産総額(A－B)	8,210,939,744
元本	2,609,647,208
次期繰越損益金	5,601,292,536
(D) 受益権総口数	2,609,647,208口
1万口当り基準価額(C／D)	31,464円

* 期首における元本額は2,763,813,636円、当作成期間中における追加設定元本額は2,612,783円、同解約元本額は156,779,211円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、
ダイワ世界債券ファンドM（FOFs用）（適格機関投資家専用） 115,257,197円
常陽3分法ファンド 42,621,552円
ダイワ世界債券ファンドVA（適格機関投資家専用） 5,776,986円
ダイワ世界債券ファンド（毎月分配型） 1,230,011,607円
ダイワ世界債券ファンド（年2回決算型） 1,998,135円
ダイワ高格付豪ドル債オープン（毎月分配型） 1,213,981,731円
です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は31,464円です。

■損益の状況

当期 自2021年4月16日 至2021年10月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	142,209,827円
受取利息	142,211,916
支払利息	△ 2,089
(B) 有価証券売買損益	△ 128,241,501
売買益	20,827,168
売買損	△ 149,068,669
(C) その他費用	△ 718,949
(D) 当期損益金(A + B + C)	13,249,377
(E) 前期繰越損益金	5,912,281,668
(F) 解約差損益金	△ 329,554,849
(G) 追加信託差損益金	5,316,340
(H) 合計(D + E + F + G)	5,601,292,536
次期繰越損益金(H)	5,601,292,536

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。